

「くもんのすいせん図書」特集号

「くもんのすいせん図書」は、子どもたちに人気が高い本や、さまざまな分野の優れた本を650冊選定したものです。ここではその中から、国語教材にとりあげられている作品をご紹介します。(表紙下の番号が該当する教材の番号です)

<p>ここでは、読んだ本やこれから読みたい本などのチェックにご使用ください。</p>	<p>3A49 あいうえおうさま ●寺村輝夫/和歌山静子・絵 ●理論社</p> <p>「あいうえおうさま、あさのあいさつ、あくびをあんぐり…」 「あ」から「ん」までつづつ王さまのお話。</p> <p>(3A1、11、21)</p>	<p>A1 おおきななぐ ●トルストイ・再話/内田莉紗子・訳 ●福音館書店</p> <p>おじさんの植えたかぶがとつともなく大きくなって、うんとこしょ。みんなでひっぱってもなかなか抜けません。</p> <p>(2A151)</p>	<p>A2 おやつがほーいどっさりほい ●梅田俊作・佳子 ●新日本出版社</p> <p>ピクニックに行く日、おやつがほしくてついでにみるはらべこぎつね。自然のおかりと心のふれあいを描く絵本。</p> <p>(AII51)</p>	<p>A8 しろうさぎとくろいうさぎ ●ウィリアムズ/まつおかきよこ・訳 ●福音館書店</p> <p>仲の良い白い兎と黒い兎はいつも一緒。ある時、黒い兎が悲しい顔をするようになって…。やさしい愛の物語。</p> <p>(AII121)</p>
<p>A9 ふしぎなたけのこ ●松野正子/瀬川康男・絵 ●福音館書店</p> <p>先端にたろをのせてくくん伸びたたけのこ。村人たちが切り倒し、たけのこを伝って行くとそこは海だった。</p> <p>(2A181、AI161)</p>	<p>A11 11ぴきのねこ ●馬場のぼる ●こくま社</p> <p>おなかペコペコのねこたちは湖で怪物みたいな魚をつかまえる。みんなに見せるまで食べない約束したのだが…。</p> <p>(AII11)</p>	<p>A12 どうぞのいす ●香山美子/柿本幸造・絵 ●ひさかたチャイルド</p> <p>うさぎが作った「どうぞのいす」。ろぼがどんぐりをおいで屋敷をするどんぐりがはちみつになっていた。</p> <p>(AII61)</p>	<p>A16 くまさぶろう ●もりひさし/ユノセイイチ・絵 ●こくま社</p> <p>くまさぶろうは泣きたい気持ちや悲しい心も抜きとることのできる泥棒の名人。優しさが心に残る絵本。</p> <p>(AII71)</p>	<p>A21 おじさんのかさ ●佐野洋子 ●講談社</p> <p>おじさんのかさはとても立派。かさを大事にするあまりおじさんは雨がふっても使ったことがない。ところが…。</p> <p>(2A161)</p>
<p>A22 すーとすーとだいきだよ ●ウィルヘルム/久山太市・訳 ●評論社</p> <p>ほくにとって、エルフィーは世界一すばらしい、大好きな犬だった。だからほくは、エルフィーをわすれない…。</p> <p>(AI171)</p>	<p>A26 しょうぼうじどうしゃじぶた ●渡辺茂男/山本忠敬・絵 ●福音館書店</p> <p>ジープを改良してつくられたじぶたは小さいのであまり出番がない。ところがある白山小屋が火事になって…。</p> <p>(AII31)</p>	<p>A28 きいろいばけつ ●もりやまみやこ/つちだよしはる・絵 ●あかね書房</p> <p>月曜日、丸木橋のたもとで、きつねの子が見つけた黄色いバケツ。1週間このままだったら、ほくのものだね。</p> <p>(AII141)</p>	<p>A33 おかあさんだいき ●フラック/光吉夏弥・訳 ●岩波書店</p> <p>お母さんのお誕生日に何をあげたらいいかしら。相談に行ったダニーに森のくまさんが教えてくれたことは…。</p> <p>(AII1)</p>	<p>A35 どんぐりかいぎ ●こやすすむ/片山健・絵 ●福音館書店</p> <p>毎年、動物たちにどんぐりを全部食べられてしまい、困ったどんぐりの木たちは、ある晩集まって会議を開いた。</p> <p>(AII151)</p>
<p>A38 ももの子たろう ●おおかわせい/みたけんじろう・絵 ●ポプラ社</p> <p>川上から流れてきた大きな桃。その桃から生まれたももの子たろうは鬼が島へ行き鬼退治を、日本の代表的昔話。</p> <p>(AII131)</p>	<p>A41 カレーライスがこわいぞ ●角野栄子/佐々木洋子・絵 ●ポプラ社</p> <p>こわい顔になりたいかわいお化けのアッチ。辛いカレーを食べる時のこわいお客の顔を見てカレー作りを始める。</p> <p>(AII21)</p>	<p>A46 こまったさんのスパゲティ ●寺村輝夫/岡本彌子・絵 ●あかね書房</p> <p>花屋のこまったさんがつくるスパゲティ。お料理のこうや楽しさがいっぱい、だれもが料理好きになる本。</p> <p>(AII81)</p>	<p>B1 さかなにはなぜいたがらない ●神沢利子/井上洋介・絵 ●ポプラ社</p> <p>ウーフは魚になりたいくてつらい修行を始めたが、本当に魚になれるのだろうか？くまの子ウーフの絵本。</p> <p>(BII41)</p>	<p>B4 ろくべえまってるよ ●灰谷健次郎/長新太・絵 ●文研出版</p> <p>暗く深い穴の中から犬のろくべえの泣き声が聞こえる。1年生の5人は、ろくべえを助け出そうと知恵をしぼる。</p> <p>(BII51)</p>
<p>B9 オナモミのとげ ●多田多恵子・監修 ●偕成社</p> <p>とげで動物にくっつき、はこばれ、また芽を出すオナモミ。そのしくみと植物のみごとな知恵を写真で紹介する絵本。</p> <p>(BI161)</p>	<p>B10 子うさぎましろのお話 ●ささきたつ/みよしせきや・絵 ●ポプラ社</p> <p>サンタさんにもらったお菓子を食べてしまい、またほしくなった子うさぎ。体に墨を塗って今度は種をもらう。</p> <p>(BII61)</p>	<p>B11 一休さん ●寺村輝夫/ヒサクニヒコ・画 ●あかね書房</p> <p>とんちの名人、一休さん。お殿さまもお尚さんもちくさいさんち、一休さんとんちにはどういかなわぬ。</p> <p>(BII111)</p>	<p>B14 おばけのはなし1 ●寺村輝夫/ヒサクニヒコ・画 ●あかね書房</p> <p>「のっぺらぼう」「ひとつめごろう」「ぼけのたいじ」「目なしゆれい」等、おばけのはなし9編収録。</p> <p>(BI31)</p>	<p>B16 おかえし ●村山桂子/織茂藤子・絵 ●福音館書店</p> <p>狸のとなりに越してきた狐。いちごを持ってごあいさつ。すると狸はたけのこを持って、狐の家へおかえしに。</p> <p>(BI51)</p>
<p>B17 のうさぎにげろ ●伊藤政顕/滝波明生・絵 ●新日本出版社</p> <p>野山をはねまわろうさぎの生態を観察した科学絵本。大自然に生きる弱い動物の不思議な能力について考える。</p> <p>(BII81)</p>	<p>B18 アレクサンダとぜんまいねずみ ●レオニ/谷川俊太郎・訳 ●好学社</p> <p>おもちゃのワイリーと友だちになったねずみのアレクサンダ。大切にされるワイリーのようにになりたいと願うが…。</p> <p>(BII161)</p>	<p>B22 どうぶつあしがたずかん ●加藤由子/ヒサクニヒコ・絵 ●岩崎書店</p> <p>足の形を見れば、動物のくらしがわかる。動物園で人気のゾウ、キリンなどの足形を実物大で、イラストと写真で解説。</p> <p>(BI111)</p>	<p>B24 番ねずみのヤカちゃん ●ウィルバー/松岡享子・訳 ●福音館書店</p> <p>人に気づかれないよう静かに暮らすねずみたち。でも、声の大きい未っ子ねずみやカちゃんに、事件が起きた。</p> <p>(BII101)</p>	<p>B25 あらしのよるに ●木村裕一/あべ弘士・絵 ●講談社</p> <p>嵐を避けようと、壊れかけた小屋に飛びこんだヤギとオオカミ。お互いの素性を知らずにおしゃべりを始めるが…。</p> <p>(BII141)</p>
<p>B26 ネコのタクシー ●南部和也/さとうあや・絵 ●福音館書店</p> <p>飼猫にしてもらったトムは、お札にタクシーを始めました。救急車になったり泥棒を追いかけたり大忙し。</p> <p>(BII91)</p>	<p>B31 おしいれのぼうけん ●ふるたたるひ/たばせいいち ●童心社</p> <p>さくら保育園のあきらとさとし。けんかして、押し入れに入られると、暗やみから突然干びきのねずみが現れた。</p> <p>(BI151)</p>	<p>B37 スーホの白い馬 ●大塚博三/赤羽末吉・絵 ●福音館書店</p> <p>殿様に奪われたスーホの白い馬は矢を受けながらも戻ってくるが…。モンゴルに伝わる楽器馬頭琴についての民話。</p> <p>(BI101)</p>	<p>B46 そして、トンキーもしんだ ●たなまももる/かじあゆた・絵 ●国土社</p> <p>第二次大戦末期、上野動物園で殺された動物のなかに象のトンキーがいた。戦争の悲惨さを動物を通して描く。</p> <p>(BII121)</p>	<p>B49 さんねん峠 ●李錦玉/朴民宜・絵 ●岩崎書店</p> <p>そこで転ぶと後三年の寿命になるといわれる峠で転んでしまったおじいさんは…。</p> <p>(BI41)</p>

<p>C1 おしゃべりなたまごやき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●寺村輝夫/長新太・絵 ●福音館書店  <p>卵焼きが大好きな王さまが、たくさんのニワトリを小屋から出してお城は大騒ぎ。犯人さがしが始まるが…。</p> <p>(CII 1)</p>	<p>C2 なぞなぞのすきな女の子</p> <ul style="list-style-type: none"> ●松岡享子/大社玲子・絵 ●学研教育出版  <p>森の中で女の子と出会ったはらべこオオカミは大喜びする。でも、難しいなぞなぞを女の子に出され大やぶり。</p> <p>(CII 51)</p>	<p>C5 サーカスのライオン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●かわむらたかし/さいとうひろゆき・絵 ●ポプラ社  <p>ライオンが大好きだとする男の子に出会って、年老いたじんごの心は蘇る。そんなある日に事件は起きた…。</p> <p>(CII 111)</p>	<p>C6 王さまと九人のきょうだい</p> <ul style="list-style-type: none"> ●君島久子・訳/赤羽末吉・絵 ●岩波書店  <p>わがままな王さまがふっつけた難題に力を合わせて立ち向かう九人の兄弟。中国の少数民族の話に基づいた絵本。</p> <p>(CI 31)</p>	<p>C10 トレモスのパン屋</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小倉明/石倉欣二・絵 ●くもん出版  <p>ポルトが作るパン屋は毎日、客でにぎわっていましたが、ある日、お店の真前にパン屋がオープンしました。</p> <p>(CII 121)</p>
<p>C11 少年と子だめき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●佐々木たけ/杉浦範茂・絵 ●ポプラ社  <p>女の子に化けた子だめきが自転車ですべて少年に声をかけて…。二人の心のふれあいを温かく描いた物語。</p> <p>(CII 11)</p>	<p>C13 つるにようぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●矢川澄子/赤羽末吉・絵 ●福音館書店  <p>助けた鶴が娘の姿に身を変え、与平の嫁となって美しい布を織るが…。『鶴の恩返し』として有名な日本の民話。</p> <p>(CII 161)</p>	<p>C14 てぶくろをかいに</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新美南吉/わかやまけん・絵 ●ポプラ社  <p>人間は怖いものと教えられていた子狐が手袋を買いに町へ行く。ところが、戸口で狐の方の手を出してしまい…。</p> <p>(CII 141)</p>	<p>C17 おにたのぼうし</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あまんきみこ/いわさきひろ・絵 ●ポプラ社  <p>節分の夜、病気の母を看病する女の子。赤ごはんを煮豆を届ける気の良い鬼に女の子は豆まきをしたいという。</p> <p>(CI 111)</p>	<p>C25 つるばら村のパン屋さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ●茂市久美子/中村悦子・絵 ●講談社  <p>くるみさんはつるばら村で宅配パン屋さんをしています。くるみさんとお客さんの心あたたまるファンタジー。</p> <p>(CII 61)</p>
<p>C28 火曜日のごちそうはヒキガエル</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エリクソン/佐藤涼子・訳 ●評論社  <p>ひきがえるのウォートンは冬のある日みみずくに捕まり「ごちそう」にされることに。ウォートンの運命は？</p> <p>(CI 151)</p>	<p>C31 大きい1年生と小さな2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ●古田足日/中山正美・絵 ●偕成社  <p>大きくても弱虫のまさやもしっかり者のあきよに頼りきり。そのまさやがあきよのために一人で森へ行くことに。</p> <p>(CII 21)</p>	<p>C33 小さな山神スズナ姫</p> <ul style="list-style-type: none"> ●富安陽子/飯野和好・絵 ●偕成社  <p>山神のひとり娘であるスズナ姫は、こんど三百才。大仕事をやり直し、山神として一人立ちしようとするが…。</p> <p>(CII 41)</p>	<p>C37 ペちゃんこスタンレー</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブラウン/さくまゆみこ・訳 ●あすなろ書房  <p>目が覚めたら、スタンレーはペちゃんこになっていて身長122cm、横幅30cm、厚さ1.3cmの男の子が活躍するユーモアあふれる物語。</p> <p>(CI 161)</p>	<p>C41 エルマーのぼうけん</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ガネット/わたなべしげお・訳 ●福音館書店  <p>動物島に捕えられているりゅうの話聞いたエルマー。りゅうを助け出すためエルマーの冒険が始まる…。</p> <p>(CII 131)</p>
<p>C43 ながいながいペンギンの話</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いぬいとみこ/大友康夫・画 ●岩波書店  <p>南極で生まれたルルとキキは双子のペンギン。冒険好きの兄と内気な弟は様々な冒険や経験を積み成長していく。</p> <p>(CII 81)</p>	<p>C47 ゆりかごは口の中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●桜井淳史/岩崎保宏・絵 ●ポプラ社  <p>動物写真家の著者は、口の中で子育てする魚の写真を撮ろうと試みるうちに、いるるる魚の子育てに興味を持つ。</p> <p>(CII 91)</p>	<p>C49 クレヨン王国いちご村</p> <ul style="list-style-type: none"> ●福永令三/三木由紀子・絵 ●講談社  <p>おばあちゃんからもらった12色のクレヨン。そのクレヨンたちが正君の夢の中でいるいるるる12の話を語り始める。</p> <p>(CII 31)</p>	<p>D1 ごんぎつね</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新美南吉/黒井健・絵 ●偕成社  <p>子ぎつねのごんは、自分のいたすが親孝行の兵十に悲しい思いをさせた。その償いをしようとするが…。</p> <p>(DI 21)</p>	<p>D6 月夜のみみずく</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヨールン/ジョーエンヘル・絵 ●偕成社  <p>父親とみみずく探しに出かけた少女は大自然との交感を味わう。詩情ゆたかな文章に静かなイメージが広がる。</p> <p>(DI 91)</p>
<p>D9 野尻湖のぞう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●井尻正二 ●福音館書店  <p>1948年、長野県の野尻湖で200万年前に生息していたナウマンゾウの奥歯と思われる化石が見つかった。</p> <p>(DII 71)</p>	<p>D11 車のいろは空のいろ 白いぼうし</p> <ul style="list-style-type: none"> ●あまんきみこ ●ポプラ社  <p>松井さんはタクシーの運転手。赤いスボンのちびっこ兄弟や山ねこ先生など、次々と奇妙なお客がのってくる。</p> <p>(DI 81)</p>	<p>D17 ルドルフとイッパイアッテナ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●斉藤洋 ●講談社  <p>トラックにとび乗り、東京へ来た黒猫。読み書きのできるトラ猫イッパイアッテナと知り合い、野良猫生活に入る。</p> <p>(DI 121)</p>	<p>D21 先生のつうしんぼ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●宮川ひろ ●偕成社  <p>先生が給食のにんじんをこっそり捨てたこれを見つけた吾郎は、先生の行動につうしんぼをつけることにした。</p> <p>(DII 1)</p>	<p>D23 8本あしのゆかいな仲間 クモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●谷本雄治/つだかつみ・絵 ●くもん出版  <p>身近なクモの不思議な習性や、クモを使った遊び、クモの天気予報など、あっと驚く意外なクモの世界を紹介。</p> <p>(DII 51)</p>
<p>D24 本のれきし5000年</p> <ul style="list-style-type: none"> ●辻村益朗 ●福音館書店  <p>ねん土板の時代から紙や印刷術が発明され、その後の改良の歴史までを写真や絵でたどる「本の世界」の本。</p> <p>(DI 131)</p>	<p>D28 いのちのおはなし</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日野原重明/村上康成・絵 ●講談社  <p>「いのち」はどこにあると思う？心臓、それとも？日野原先生が多くの小学校で行ってきたいのちの授業を絵本で再現。</p> <p>(DII 121)</p>	<p>D31 こちらマガーク探偵団</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヒルディック/藤沢忠枝・訳 ●あかね書房  <p>4人の少年少女で結成された探偵団はプロ顔負けの実力派。消えた野球のミットをめぐる、大捜査が開始される。</p> <p>(DII 11)</p>	<p>D37 くまのパディントン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボンド/松岡享子・訳 ●福音館書店  <p>ブラウン夫妻が見つけた熊には「この熊のめんどろをみてください」と書かれた札が…。夫妻の大変な毎日が始まる。</p> <p>(DII 131)</p>	<p>D39 みらくるミルク</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中西敏夫/米本久美子・絵 ●福音館書店  <p>ミルクって、いつからあるの？何からできてるの？何に変身するの？「みらくる」なミルクのひみつを大公開！</p> <p>(DI 41)</p>
<p>D40 ヘレン＝ケラー自伝</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今西祐行・訳 ●講談社  <p>見えず聞えず口もきけない…。三重舌を克服して体の不自由な人のために働いたヘレンの感動的な生涯を綴る。</p> <p>(DI 31)</p>	<p>D41 それいけズッコケ三人組</p> <ul style="list-style-type: none"> ●那須正幹 ●ポプラ社  <p>きもだめしや洞窟探検、テレビ出演…。仲良しの3人組が毎回ズッコケながらひき起こす、ドタバタコメディ。</p> <p>(DII 21)</p>	<p>D42 エジソン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●崎川龍行 ●講談社  <p>「天才とは1パーセントのひらめきと99パーセントの努力だ。」この言葉通り工夫と努力を重ねた発明王の伝記。</p> <p>(DII 151)</p>	<p>D43 ホッキョクグマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ラーセン/カラス/内藤謙彦・監修、訳 ●くもん出版  <p>気温がマイナス40度になる北極で力強く生きるホッキョクグマを世界一級の科学者が魅力的な写真で紹介。</p> <p>(DII 81)</p>	<p>D47 アホウドリが復活する日</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国松俊英 ●くもん出版  <p>一度は絶滅を宣言されたアホウドリ。太平洋に浮かぶ島で、調査研究、保護、復活につくした人びとの記録。</p> <p>(DII 91)</p>
<p>D50 ドリトル先生 アフリカゆき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロフティング/井伏鱒二・訳 ●岩波書店  <p>ドリトル先生は動物のお医者さん。オウムに教わって動物の言葉を自由に使えるようになった先生はアフリカへ。</p> <p>(DII 161)</p>	<p>E1 注文の多い料理店</p> <ul style="list-style-type: none"> ●宮沢賢治 ●ポプラ社  <p>おなががすいた二人のハンターが入った店は、客への注文がやたらと多い奇妙なレストラン。さて料理は何だろうか。</p> <p>(EI 21)</p>	<p>E2 空気がなくなる日</p> <ul style="list-style-type: none"> ●岩倉政治/二俣英五郎・絵 ●ポプラ社  <p>空気がなくなる日が出てくるというので人々は大騒ぎ。助かる方法はないかと思案しても良策は思いつかず…。</p> <p>(EII 11)</p>	<p>E5 きまぐれロボット</p> <ul style="list-style-type: none"> ●星新一 ●理論社  <p>おいしい食事を作り、面白い話をしてくれる便利なロボットを手に入れたエヌ氏。ところが…。31の楽しい話。</p> <p>(EI 91)</p>	<p>E6 リトルンパイア リュディガーとアントン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ポーデンブルク/川西美沙・訳 ●くもん出版  <p>暗闇が大嫌いなくせに吸血鬼のお話や映画が大好きというアントン。何と本物の吸血鬼と友達になっってしまう。</p> <p>(EII 31)</p>

E11 キャプテンはつらいぜ ●後藤竜二 ●講談社  万年ビリの汚名を返上するため練習してきたが、今やチームは絶体絶命のピンチ。新キャプテンは頭を悩ます。 (E I 31)	E12 生物の消えた島 ●田川日出夫/松岡達英・絵 ●福音館書店  クラカタウ島は火山の島。一世紀前の大噴火で生命の死に絶えた島に新たな生物の芽がどうやって来たかを探る。 (E II 61)	E13 大造じいさんとガン ●椋鳩十 ●偕成社  野生そのままの動物たち。その生態をとらえ、人間と動物の触れ合いを描きつつ、生命の尊さを謳いあげる短編集。 (E I 81)	E15 ふしぎの国のアリス ●キャロル/芹生一・訳 ●偕成社  懐中時計を持って急ぐウサギの後を追ひ、アリスは深い穴に落ちてしまう。落ちたところはとて不思議な国…。 (E II 41)	E21 マヤの一生 ●椋鳩十 ●大日本図書  賢い犬のマヤはまるで家族の一員。戦争激化で食料節約のため犬が殺されていく中で家族はマヤを救おうと…。 (E II 1)
E31 星と伝説 ●野尻抱影 ●偕成社  世界の星座に関する様々な神話・伝説の中から星博士の異名を持つ著者が22の話を選んで紹介する、星の本。 (E II 11)	E34 アルバートおじさんの時間と空間の旅 ●スタナード/岡田好恵・訳 ●くもん出版  光の速さに近づくと不思議なことが起こる？ゲダンケンとは想像の宇宙船で光を追いかける。(相対性理論) 導入本。 (E II 121)	E41 一ふさのぶどう ●有島武郎 ●偕成社  ジムの絵の具を盗んだぼくは、見つかって先生に呼ばれた。先生は白い手で一房のぶどうを取り、ぼくの手…。 (E II 21)	E43 怪人二十面相 ●江戸川乱歩 ●ポプラ社  神出鬼没の怪人二十面相が宝物をねらう。名探偵明智小五郎と小林少年率いる少年探偵団と共に二十面相を追う。 (E II 141)	E45 コンチキ号漂流記 ●ハイエルダール/神宮輝夫・訳 ●偕成社  南洋諸島の遺跡はインカ帝国と深く結びつく。こう考えた著者はいかにだを復元してペルーから南の島へと船出する。 (E II 151)
E46 森は生きている ●富山和子 ●講談社  国土の7割が森林である日本。この森林のもつたらきをおとて、自然を守ることの大切さを考えてみよう。 (E II 71)	E47 アイスマン 5000年前からきた男 ●ゲッツ/赤澤威・訳 ●金の星社  1991年、アルプス山中で一体の凍死体が発見された。謎に包まれた死体の解明にあらゆる分野の科学者が挑む。 (E II 81)	E50 新版 ガラスのうさぎ ●高木敏子 ●金の星社  東京大空襲で母と二人の妹を失い、父までも奪われた敏子。戦いと混乱の時代を生きのびた著者の感動の手記。 (E II 161)	F1 シートン動物記(3冊) ●シートン/白柳美彦・訳 ●偕成社  厳しい自然環境の中で暮らす動物たちの生態を描く。米大陸、極地、欧州の広大な自然の中に野生のドラマを謳う。 (F I 21)	F5 魔女の宅急便 ●角野栄子 ●福音館書店  修業のため人間の町へきた魔女の子キキと黒猫ジジ。二人はホウキに乗って空を飛び、宅急便の仕事始める。 (F II 71)
F8 マザー・テレサがきりない愛の奉仕 ●沖守弘 ●くもん出版  貧しい人々のために愛の奉仕を続けるマザー・テレサ。人間への慈愛に満ちた活動の中に高い精神が見出せる。 (F I 111)	F11 あしながおじさん ●ウェプスター/谷川俊太郎・訳 ●理論社  孤児ジュディに突然訪れた幸福。月に1回手紙を書くことを条件に、大学へ行かせてくれるという人が現れたのだ。 (F I 41)	F21 飛ぶ教室 ●ケストナー/若松宣子・訳 ●偕成社  母親思いのマルチンと愉快な同級生。生徒に慕われる舎監先生と禁煙先生。学校生活は友情と師弟愛に満ちて…。 (F I 91)	F24 バッテリー ●あさのあつこ ●教育画劇  小学生から中学生という多感な時期を野球に明け暮れて過ごす少年たちを、生き生きと描き出す。 (F II 111)	F25 ファーブル昆虫記 I ●ファーブル/奥本大三郎・訳 ●集英社  フランスの昆虫学者ファーブルが情熱を注いで著した観察記。昆虫の生態を記録し、不思議な行動の謎を解く。 (F II 1)
F27 白旗の少女 ●比嘉富子 ●講談社  沖縄戦争末期。敗色漂う中、老夫婦は少女に生きることを勧め白旗を持たせた。恐る恐る少女が防空壕を出ると…。 (F II 81)	F31 大草原の小さな家 ●ワイルダー/こだまともこ・渡辺南都子・訳 ●講談社  少女ローラの一家は大草原の新天地で生活を始めた。移り変わる大自然を背景に展開する西部開拓時代の物語。 (F II 51)	F37 怪盗紳士ルパン ●ルブラン/竹西英夫・訳 ●偕成社  怪盗ルパンは変装の名人だがガニマール探偵に見破られ投獄される。そのルパンから悪男爵宛てに予告状が…。 (F II 121)	F38 次郎物語(2冊) ●下村湖人 ●講談社  生後すぐ里子に出され、実家に戻っても家族になじめぬ次郎だが、父親だけは理解を示す。作者の自伝的な小説。 (F II 131)	F39 ギリシア神話 ●高津春繁・高津久美子・訳 ●偕成社  天の火を人間に与え、岩山に縛られたプロメテウス。古代ギリシアで神々や英雄が繰り広げる神話世界を描く。 (F II 141)
F41 ビルマの豎琴 ●竹山道雄 ●偕成社  豎琴の上手な水島上等兵は、降伏に応じず立てこもる同胞を救うため三角山へ向かい、そのまま消息を絶った…。 (F II 61)	F43 ナイチンゲール ●ブラウン/茅野美と里・訳 ●偕成社  クリミア戦争で敵味方の区別なく看護活動を行ったナイチンゲールの伝記。周囲の古い観念と闘う姿が印象深い。 (F II 151)	F47 アラビアン・ナイト ●ウィギン/スミス・編/坂井晴彦・訳 ●福音館書店  東方世界の空想と魔法を集めた千一の物語から『シンドバットの冒険』『アラジンと魔法のランプ』等を取録。 (F II 91)	F50 十五少年漂流記 ●ヴェルヌ/波多野完治・訳 ●新潮社  寄宿学校の生徒15人は夏休みに沿岸航海へ出た。船が流され、漂着した孤島で少年たちは力を合わせて暮らす。 (F II 161)	

G1 兎の眼 ●灰谷健次郎 ●角川書店 (G I 1, G I 21)	G2 西の魔女が死んだ ●梨木香歩 ●新潮社 (G I 6)	G3 竹取物語 ●星新一・訳 ●角川書店 (G I 7)	G4 にんじん ●ルナール/高野優・訳 ●新潮社 (G I 8)	G5 コミュニケーションの日本語 ●森山卓郎 ●岩波書店 (G I 9)
G6 ユタとふしぎな仲間たち ●三浦哲郎 ●新潮社 (G I 10)	G7 夏の庭 ●海本香樹実 ●新潮社 (G I 61, G II 191)	G8 絵のない絵本 ●アンデルセン/山室静・訳 ●童心社 (G I 62)	G9 道具にヒミツあり ●小関智弘 ●岩波書店 (G I 63)	G10 少年H(2冊) ●妹尾河童 ●講談社 (G I 64)
G11 クリスマス・キャロル ●ディケンズ/夏目道子・訳 ●金の星社 (G I 2, G I 31)	G12 五体不満足 ●乙武洋匡 ●講談社 (G I 65)	G13 そこに僕はいた ●辻成 ●新潮社 (G I 66, G II 61)	G14 少年動物誌 ●小関智弘 ●福音館書店 (G I 67)	G15 ハックルベリー・フィンの冒険(2冊) ●トウェイン/西田実・訳 ●岩波書店 (G I 68)
G16 ガラスの家族 ●バクターソン/岡本浜江・訳 ●偕成社 (G I 69)	G17 あそこはフリードリヒがいた ●リヒター/上田真由子・訳 ●岩波書店 (G I 70)	G18 種をまく人 ●フライシュマン/片岡しのぶ・訳 ●あすなろ書房 (G I 111)	G19 杜子春・くもの糸 ●芥川龍之介 ●偕成社 (G I 112, G II 71)	G20 ことばの力 ●川崎洋 ●岩波書店 (G I 11, G II 113)
G21 坊っちゃん ●夏目漱石 ●偕成社 (G I 13, G I 41)	G22 銀河鉄道の夜 ●宮沢賢治 ●角川書店 (G I 114)	G23 のんのんばあとオレ ●水木しげる ●筑摩書房 (G I 115, G I 91)	G24 アインシュタインが考えたこと ●佐藤文隆 ●岩波書店 (G I 51, G I 116)	G25 ちいさなちいさな王様 ●ハック/那須田淳・木本栄・訳 ●講談社 (G I 117)
G26 アンネの日記 ●フランク/深町真理子・訳 ●文藝春秋 (G I 118)	G27 冒険者たち ●斎藤孝夫 ●岩波書店 (G I 119)	G28 ヒルベルという子がいた ●ヘルトリング/上田真由子・訳 ●偕成社 (G I 120)	G29 新釈遠野物語 ●井上ひさし ●新潮社 (G I 151)	G30 しろばんば ●井上靖 ●新潮社 (G I 152)

G31 君たちはどう生きるか ●吉野源二郎 ●ポプラ社 (G14, G171)	G32 古事記物語 ●福永武彦 ●岩波書店 (G1153)	G33 くちびるに歌を ●中田永一 ●小学館 (G1154)	G34 まちがたっていいじゃないか ●森毅 ●筑摩書房 (G1155, G1101)	G35 サキ短編集 ●サキ/中村能三・訳 ●新潮社 (G1156)
G36 銀の匙 ●中野助 ●角川書店 (G191, G1157)	G37 清兵衛と瓢箪・小僧の神様 ●志賀直哉 ●集英社 (G1158)	G38 路傍の石 ●山本有三 ●新潮社 (G1159)	G39 はてしない物語 (2冊) ●エンヂ/上田真由子・佐藤真理子・訳 ●岩波書店 (G1160)	G40 クラバート (2冊) ●ブライスラー/中村浩三・訳 ●偕成社 (G1191)
G41 シェイクスピア物語 (2冊) ●ラム/厨川圭子・訳 ●偕成社 (G15, G181)	G42 海底二万里 ●ヴェルヌ/江口清・訳 ●集英社 (G1192)	G43 ふしぎなことば ことばのふしぎ ●池上嘉彦 ●筑摩書房 (G1193, G1111)	G44 シャーロック・ホームズの冒険 ●ドイル/原麻謙・訳 ●新潮社 (G1101, G1194)	G45 勇気ってなんだろう ●江川紹子 ●岩波書店 (G1195)
G46 詩のころろを読む ●森のり子 ●岩波書店 (G1196)	G47 いのちの食べかた ●森達也 ●角川書店 (F1197, G1197)	G48 「晴耕雨読」の読書法 ●村田一夫 ●くもん出版 (G1198)	G49 ボクの音楽武者修行 ●小澤征爾 ●新潮社 (G1199)	G50 影との戦い ゲド戦記1 ●グウィン/清水真砂子・訳 ●岩波書店 (G1200)
H1 どくろマンボウ航海記 ●北杜夫 ●新潮社 (H11, H141)	H2 短歌をつくろう ●栗木京子 ●岩波書店 (H16)	H3 風が強く吹いている ●三浦しをん ●新潮社 (H17)	H4 カラフル ●森絵都 ●文藝春秋 (H18)	H5 スキップ ●北村薫 ●新潮社 (H19)
H6 ぼくらの七日間戦争 ●宗田理 ●角川書店 (H110)	H7 二十歳の火影 ●宮本輝 ●講談社 (H161, H199)	H8 老人と海 ●ヘミングウェイ/福田恒存・訳 ●新潮社 (H151, H162)	H9 穴 ●サッカー/幸田敦子・訳 ●講談社 (H163)	H10 友情 ●武者小路実篤 ●岩波書店 (H164)
H11 パニック・裸の王様 ●開高健 ●新潮社 (H12)	H12 さぶ ●山本周五郎 ●新潮社 (H165)	H13 山椒魚 ●井伏鱒二 ●新潮社 (H131, H166, H192)	H14 ボッコちゃん ●星新一 ●新潮社 (H167)	H15 解剖学教室へようこそ ●養老孟司 ●筑摩書房 (H168, H171)
H16 ソフィーの世界 (2冊) ●コルデル/池田香代子・訳 ●NHK出版 (H169)	H17 心の底をのぞいたら ●なだいなだ ●筑摩書房 (H170, H171)	H18 さすらいのジェニー ●ギャリック/矢川澄子・訳 ●大和書房 (H1111)	H19 ころろの処方箋 ●河合肇雄 ●新潮社 (G1199, H1101, H1112)	H20 父の詫び状 ●向田邦子 ●文藝春秋 (H1113, H161)
H21 伊豆の踊子 ●川端康成 ●新潮社 (H13)	H22 流れる星は生きている ●藤原てい ●中央公論新社 (H1114)	H23 走れメロス ●太宰治 ●角川書店 (H1115, H191)	H24 竜馬がゆく (8冊) ●司馬遼太郎 ●文藝春秋 (H1116)	H25 冬の旅 ●立原正秋 ●新潮社 (H1117)
H26 おとうと ●幸田文 ●新潮社 (H1118)	H27 三国志 (3冊) ●羅貫中/小川環樹・武部利男・訳 ●岩波書店 (H1119)	H28 戦争童話集 ●野坂昭如 ●中央公論新社 (H111, H120)	H29 ぼくのマンガ人生 ●手塚治虫 ●岩波書店 (H151)	H30 風立ちぬ・美しい村 ●堀辰雄 ●岩波書店 (H152)
H31 西遊記 (2冊) ●吳承恩/和田武司・山谷弘之・訳 ●さ・え・ら書房 (H14, H121)	H32 怪談・奇談 ●小泉八雲/平川祐弘・編 ●講談社 (H1153)	H33 吾輩は猫である (2冊) ●夏目漱石 ●講談社 (H1154, H141)	H34 ポー短編集II ミステリ編 モルグ街の殺人・黄金虫 ●ポー/興孝之・訳 ●新潮社 (H1155)	H35 夏の葬列 ●山川方夫 ●集英社 (H1156, H193)
H36 変身・断食芸人 ●カフカ/山下肇・山下萬里・訳 ●岩波書店 (H1157, H1121)	H37 科学の扉をノックする ●小川洋子 ●集英社 (H1158)	H38 潮騒 ●三島由紀夫 ●新潮社 (H1159)	H39 荒野の呼び声 ●ロンドン/海保真夫・訳 ●岩波書店 (H1160)	H40 いちご同盟 ●三田誠広 ●集英社 (H1191)
H41 車輪の下 ●ヘッセ/高橋健二・訳 ●新潮社 (H15, H181)	H42 ニングル ●倉本聰 ●理論社 (H1192)	H43 O・ヘンリー傑作選I 賢者の贈りもの ●ヘンリー/小川高義・訳 ●新潮社 (H1193)	H44 沈黙の春 ●カーゾン/青樹繁一・訳 ●新潮社 (H191, H1194)	H45 レ・ミゼラブル (4冊) ●ユーゴー/豊島与志雄・訳 ●岩波書店 (H1195)
H46 チップス先生、さようなら ●ヒルトン/白石朗・訳 ●新潮社 (H1196)	H47 青春ピカソ ●岡本太郎 ●新潮社 (H1197)	H48 ガリヴァ旅行記 ●ステイヴンス/中野好夫・訳 ●新潮社 (H1198)	H49 ジーキル博士とハイド氏 ●ステイヴンス/海保真夫・訳 ●岩波書店 (H1199)	H50 日本語 (2冊) ●金田一春彦 ●岩波書店 (H1200, H131)
I1 TN君の伝記 ●なだいなだ ●福音館書店 (I11, I111)	I2 塩狩峠 ●松岡綏子 ●新潮社 (I16)	I3 ウォーターシップ・ダウンのウサギたち (2冊) ●アダムズ/神宮輝夫・訳 ●評論社 (I17)	I4 ソロモンの指環 ●ローレンツ/日高敏隆・訳 ●早川書房 (I18, I131)	I5 ナイフ ●重松清 ●新潮社 (I19)
I6 もし高校野球の女子マネージャーが ドラッカーの「マネジメント」を読んだら ●岩崎夏海 ●ダイヤモンド社 (I110)	I7 機関車先生 ●伊集院静 ●講談社 (I161)	I8 自分のなかに歴史をよむ ●阿部隆也 ●筑摩書房 (I162)	I9 生物と無生物のあいだ ●福岡伸一 ●講談社 (I163, I141)	I10 遠い海から来たCOO ●黒山民夫 ●角川書店 (I164)
I11 山椒大夫・高瀬舟 ●森田外 ●新潮社 (I12, I121)	I12 異邦人 ●カミュ/窪田啓作・訳 ●新潮社 (I165)	I13 阿Q正伝・狂人日記 ●魯迅/竹内好・訳 ●岩波書店 (I166, I171)	I14 野火 ●大岡昇平 ●新潮社 (I167)	I15 ジュリアス・シーザー ●シェイクスピア/福田恒存・訳 ●新潮社 (I168, I191)
I16 新版 荒れ野の40年 ●ヴァイツェッカー/永井清彦・訳 ●岩波書店 (I169)	I17 海と毒薬 ●遠藤周作 ●新潮社 (I170)	I18 小さき者へ・生れ出づる悩み ●有馬武郎 ●新潮社 (I111, I101)	I19 人間失格 ●太宰治 ●新潮社 (I112)	I20 暗夜行路 ●志賀直哉 ●新潮社 (I113)
I21 羅生門・鼻・芋粥 ●芥川龍之介 ●角川書店 (I13, I181)	I22 破戒 ●島崎藤村 ●新潮社 (I114)	I23 沈黙 ●遠藤周作 ●新潮社 (I115)	I24 カナダ=エスキモー ●本多勝一 ●朝日新聞社 (I116)	I25 ゾウの時間 ネズミの時間 ●本川運雄 ●中央公論新社 (I117, I121)
I26 文車日記 ●田辺聖子 ●新潮社 (I118)	I27 「甘え」の構造 ●土居健郎 ●弘文堂 (I151, I119, I197)	I28 指輪物語 (10冊) ●トルキン/瀬田貞二・田中明子・訳 ●評論社 (I120)	I29 夜間飛行 ●テグジュベリ/堀口大學・訳 ●新潮社 (I151)	I30 若きウェルテルの悩み ●ゲーテ/竹山道雄・訳 ●岩波書店 (I152)
I31 生きることの意味 ●高史明 ●筑摩書房 (I14)	I32 嵐が丘 ●ブロンテ/鴻巣友季子・訳 ●新潮社 (I153)	I33 藤十郎の恋・恩讐の彼方に ●菊池寛 ●新潮社 (I154)	I34 怒りの葡萄 (2冊) ●スタインベック/大久保康雄・訳 ●新潮社 (I155)	I35 黒い雨 ●井伏鱒二 ●新潮社 (I156, I161)
I36 李陵・山月記 ●中島敦 ●新潮社 (I101, I157)	I37 冬の鷹 ●吉村昭 ●新潮社 (I158)	I38 トオマス・マン短篇集 ●マン/美吉理郎・訳 ●岩波書店 (I159, I131)	I39 天平の甍 ●井上靖 ●新潮社 (I160)	I40 思考の整理学 ●外山滋比古 ●筑摩書房 (I191)
I41 こころ ●夏目漱石 ●新潮社 (I15, I191)	I42 古代への情熱 ●シュリマン/関橋生・訳 ●新潮社 (I192)	I43 動物農場 ●オーウェル/高島文夫・訳 ●角川書店 (I171, I193)	I44 ロビンソン漂流記 ●デフォー/吉田健一・訳 ●新潮社 (I194)	I45 夜と霧 新版 ●フランクル/池田香代子・訳 ●みすず書房 (I195)
I46 科学の考え方・学び方 ●池内了 ●岩波書店 (I196, I151, I193)	I47 宇宙からの帰還 ●立花隆 ●中央公論新社 (I141, I197)	I48 自分を知るための哲学入門 ●竹田青嗣 ●筑摩書房 (I198)	I49 罪と罰 (2冊) ●ドストエフスキー/工藤精一郎・訳 ●新潮社 (I199)	I50 戦争と平和 (4冊) ●トルストイ/工藤精一郎・訳 ●新潮社 (I200)